

～冬休みの様子から②～

③ ミニクリスマス会(12/26)

12/25(水)で市内小中学校の終業式が全て終わりました。そこで、次の日一日遅れのクリスマス会を行い、みんなでケーキを食べて、ミニレクをして楽しみました。レク「間違い探し」では、問題が配られると一瞬で静まりかえり、間違い探しに集中していました。さすが中学生はあっという間に見つけていましたが、なかなか見つけられない小学生は友達と相談しながら、兄弟やボランティアの先生方にヒントを出してもらいながら探していました。8つ全部を見つけると、やりきった、すっきりした表情を見せていました。



④ おもちゃの工作、作った後は遊んで楽しみました。(1/7)

この冬の工作のテーマは「作って遊ぼう!」。 「ぶんぶんごま」または「パッチンジャンプ」を選んで作りました。つくりは単純ですが、低学年の子にとってはハサミの使い方が難しかったようでした。それでも、色ペンや折り紙で模様を入れたり、好きなイラストを描いたり、個性いっぱいの手作りおもちゃに仕上げていました。その後は自作のおもちゃで遊びました。「ぶんぶんごま」を回すのに苦戦する人が多い中、初めてと言いつつ上手に回す子や、「パッチンジャンプ」では、より高く跳び上がるように輪ゴムを補強する工夫をしていた子もいました。遊びすぎて、帰る頃にはかなり傷んだおもちゃもあったようです。



冬休み中もおおいしくいただきました。

メニューの一部を紹介します。

調理ボランティアのみなさんは、いつも季節を感じさせてくれる料理を提供してくれます。特に、この年末年始は行事も盛りだくさんで「行事食」も多く作っていただきました。もしかしたら、子どもたちにとって初めて耳にするもの、口にすることもあったのではないのでしょうか。

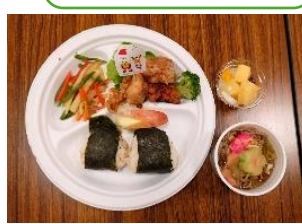
また、企業や調理ボランティアさんに寄付していただいた食材もたくさん使わせていただきました。ありがとうございました。



12/21:冬至にあわせて「かぼちゃのいとし煮」



12/25:寄付していただいた「ギョーザ」を、今回は「揚げギョーザ」で。



12/26:R6最後の昼食は、「年越しそば」



1/7:この日は「七草の日」。「七草ご飯」です。



1/8:手間をかけ、かぼちゃは「茶巾しぼり」に。



1/9:子どもの大好きな「ナポリタン」